

2015年7月29日

太田市サイエンスアカデミー 工場見学

2015年7月28日(火)、太田市教育委員会が主催する「太田市サイエンスアカデミー」が講座の一環として、今年も群桐グループの処理施設「群馬ハイブリッドクリーンセンター(施設管理:群桐エコロ株式会社)」へ見学に訪れました。太陽が照りつける猛暑日の中、この日は約50名の児童が2班に分かれて来場し廃棄物がリサイクルされる様子を間近で見学していきました。



バスを降りると、まずは事務所前で恒例の記念撮影。



会議室では(株)群桐産業 濱屋社長からの説明の後、施設説明のDVDを視聴しました。



廃棄物の受入保管ピットの見学。大きなクレーンが廃棄物をつかんでいました。



施設管理をしている中央操作室にて。クレーン操作や施設の維持管理の様子を間近で見学しました。



現場に掲示されたパネルによる施設の説明。



排出直後の熔融固化物。ここから加工設備に送られ人工砂になります。



人工砂加工設備で熔融固化物が人工砂(サープオール®)に加工される様子を見学。



製品置き場で人工砂(サープオール®)を実際に手に取って確認。サラサラしてきれいでした。



人工砂を使ったコンクリート製品を見学。すごい技術です!



こちらは廃棄物や出荷前の人工砂の成分分析をする分析室。まるで理科室のよう。



会議室に戻ると早速感想文を書いてくれました。また来年もお待ちしています。